

大会における新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドライン

2022年6月24日(金)～6月26日(日)に開催の「第39回北海道オープンスカッシュ選手権大会」につきまして「新型コロナウイルス感染予防対策」を行い実施いたします。
参加する選手及び帯同者・関係者の皆様は大会で感染者を出さない為にも下記の内容を熟読の上、ご理解いただき常に心掛けて行動して頂きますようご協力お願いいたします。

- ① 大会2週間前～前日
 - ・大会開始日の14日前(6月10日 金曜日)から検温等の自己管理をお願いいたします。
 - ※専用の健康チェックシートへの記入をお願いします。(選手・帯同者)
 - ・参加選手、帯同者共に2回以上のワクチン接種がお済みの方は記録の提示ができるよう、接種がお済みでない方は大会初日3日前以内のPCR検査による陰性の記録を提示できますようご準備をお願いいたします。(予防接種済証か接種記録書のコピー、もしくはデジタル庁より配信されています新型コロナワクチン接種証明書アプリ『<https://www.digital.go.jp/policies/posts/vaccinecert>』の提示を可とします。)
- ② 大会開催中
 - ・会場内は原則無観客で選手及び大会関係者のみ立ち入り可能とします。
 - ・参加選手につき帯同者は1人までとさせていただきます。
 - ・選手は試合中以外、帯同者は常にマスク(不織布マスク推奨)を装着してください。
 - ※帯同者の方は選手と一緒に行動していただき、参加選手より早く会場入り及び会場にとどまることはできません。
 - ・参加選手及び帯同者は健康チェックシートを提出していただきます。
 - ※未提出の場合は入場をお断りいたします。参加費の返金は致しません。
 - ・原則として健康チェック期間中、平熱を1℃以上超える発熱があった場合は入館をお断りさせていただきますがすでに症状が治まり陰性証明が可能な場合や、感染症以外の原因(ワクチン接種の副反応等)が明らかな場合入館を許可する場合がありますので、必ず事前にご相談下さい。
 - ・今大会は新型コロナウイルス感染予防対策及び会場の密を避けるため、無観客での開催とさせていただきます。一般の方の応援・観戦・見学はお断りさせていただきますのでご了承ください。
 - ・会場の密を避けるため、選手及び帯同者の入館時間を試合開始45分前からとさせていただきます。退館は試合終了後(審判をした場合は審判終了後)45分までに退館してください。
 - ・選手及び帯同者も試合のない日の来場・観戦・試合後規定の時間を超えての滞在はご遠慮ください。
 - ・入場時にアルコール消毒液で手指消毒・検温を行い、37.5℃以上の発熱がある場合、咳・くしゃみ等体調に異変がある場合は入場をお断りします。
 - ・会場内では十分な対人距離2メートル(最低1メートル)を目安に確保し、行動してください。
 - ・会場内で体調不良になった場合は大会スタッフに申告してください。
 - ・当日は主催者や施設管理者が定めたその他の措置・指示に従い行動してください。
- ③ 試合中
 - ・全試合オンタイムで進行予定です。※進行状況により変更の場合があります。
 - ・コート内ティンエリアにマイタオル置き場を設置いたしますので、壁やガラスで手を拭わないで下さい。上記行為が試合中見受けられた場合、警告の対象となりますのでご注意ください。
 - ・スコア用バインダー、ストップウォッチ、ペン、タオル置き、ボール等は毎回消毒を行いますので試合終了後マーカーが本部にお持ちください。
 - ・試合終了後の扉などの消毒作業はレフリーの方に協力をお願いします。
 - ・試合後の握手は行わず、ラケットでタッチをしてください。
 - ・大声での会話、声援は行わず、拍手での応援をお願いします。
- ④ 飲食について
 - ・館内での食事は軽食を含め禁止とさせていただきます。近隣の飲食店をご利用ください。
 - ・飲みきれなかったスポーツドリンク等の飲み物・ゴミは各自お持ち帰りください。
 - ・施設敷地内はアルコール類の持ち込みは禁止となっております。
- ⑤ 大会終了後
 - ・大会後2週間以内に「新型コロナウイルス感染」を発症した場合、またはその疑いが生じた場合は速やかに主催者へ連絡してください。
- ⑥ ・新型コロナウイルス感染状況や日本政府の対応等により、大会を中止・延期する場合がありますのであらかじめご了承ください。
・上記感染予防対策にご協力いただけないと運営側が判断した場合、退館や失格にさせていただきます。皆様のご協力をお願いいたします。